

関西広域連合とPR TIMES が連携協定 域内事業者への発信サポートで協力

- 同連合の産業振興施策に関する広報と、域内事業者向けセミナー開催でも協力 -



左から、関西広域連合 広域産業振興局 片伯部 真由氏、PR TIMES 関西支社長 柏木 折斗、PR TIMES パートナービジネス開発室長 高田 育昌

株式会社 PR TIMES（東京都港区、代表取締役：山口拓己、東証プライム・名証プレミア：3922）は、関西広域連合（本部：大阪市北区、広域連合長：三日月大造 滋賀県知事）と、2026年2月26日（木）付けで、産業分野の広報に係る連携協定を締結いたしました。

本協定に基づいて、関西広域連合の広域産業振興局（担当 副広域連合長：吉村洋文 大阪府知事）を窓口として連携し、同連合を構成する12の府県市の区域内に所在し、同連合の支援を受ける企業に対し、「PR TIMES」を無料で利用できるプログラムを提供します。広域連合の産業支援施策の広報や域内企業の広報・PR・プレスリリースにかかわる理解促進に向けたセミナー開催でも協力し、情報発信・流通の面から同連合の域内経済の活性化を目指します。

当社による関西地域における官公庁、自治体等の連携は、2023年7月の経済産業省近畿経済産業局、2024年3月の堺市があります。

<本協定で実施する取り組み>

- ・ 関西広域連合および構成府県市が支援する事業者・団体に「PR TIMES」を無償で活用できるプログラムを提供
- ・ 関西広域連合と協力し、広報・PRをテーマとした情報発信セミナーを開催
- ・ 関西広域連合による産業振興施策情報の発信に際し「PR TIMES」を無償提供

関西地域の中小企業による情報発信の拡大へ

2025年は国際的な博覧会の盛況に沸いた関西地域は、観光地や名物、気質なども地域ごとに異なり、各府県の個性もひととき強く輝く、魅力があふれるエリアです。経済を見ても、ポテンシャルを秘めた企業がひしめいていますが、大阪を中心に中小企業・小規模事業者の存在感が特に強い地域でもあります。

自治体は互いに競い合ってきた一方で、広域的な地域開発では連携を進め、地方分権の流れを汲んで2010年に既存の広域連携組織を統合する形で関西広域連合が正式に設立されました。その広域連合は、防災や環境、文化など様々な協力を行っていますが、産業振興でも活発な施策がこれまで展開されています。

当社は、2024年10月に関西支社を設立して以降、関西地域の企業の皆様との接点も深めることができつつあります。今回の連携を機に、関西広域連合や同連合の構成府県市の支援施策を受ける域内の企業に対し、「関西広域連合広域産業振興局プログラム」を提供いたします。企業の規模・業態を問わず、情報発信によって事業を伸ばし、結果として地域経済活性化につながるよう取り組みを行ってまいります。「PR TIMES」の利用に限らず、事業成長に寄与する情報発信、広報・PRへの理解と意欲を高めていただくためにも、関西広域連合と協力してセミナーを企画・開催してまいります。

さらに、関西広域連合による産業振興施策をより多くの事業者にも周知し、効果を高めるために連合による情報発信でも協力をしてまいります。

関西広域連合について

構成府県市：滋賀県、京都府、大阪府、兵庫県、奈良県、和歌山県、鳥取県、徳島県、京都市、大阪市、堺市、神戸市

設立年月日：2010年12月1日

域内人口：2181万人（令和2年国勢調査）

広域連合長：三日月 大造 滋賀県知事

実施事務：①広域防災、広域観光・文化・スポーツ振興、広域産業振興、広域医療、広域環境保全、資格試験・免許等、広域職員研修の7分野の事務
②広域にわたる政策の企画調整

<https://www.kouiki-kansai.jp/koikirengo/koikirengo/150.html>

プレスリリース配信の無償提供、広報セミナー、産業施策の情報発信促進

本協定に基づき、以下の3つの施策を実施します。

1. 事業者向け「特別プログラム」の提供（条件付き無償プログラム）

関西広域連合や構成府県市が支援し、かつ紹介する対象企業に対し、「PR TIMES」でのプレスリリース配信を一定条件の元、無料で利用できるプログラムを提供します。全国のメディアや生活者へ情報を届けることで、認知を広げるきっかけとなります。

プログラム名	関西広域連合広域産業振興局プログラム
内容	関西広域連合 広域産業振興局および構成府県市 商工労働部門の支援を受けた域内のスタートアップや地元企業等において、プレスリリース配信サービス「PR TIMES」を任意の利用開始日から6カ月間、3件まで無料でご利用いただけます。 ※4件目以降、または利用開始から6カ月経過後の配信は、所定のご利用料金をいただきます。（継続は任意）
対象企業	関西広域連合および構成府県市より紹介いただく、過去 PR TIMES を活用したことがない事業者 <以下の①～⑤の条件をすべて満たされるお客様> ①法人または法人格を有する企業 ②過去にプレスリリース配信サービス「PR TIMES」のご利用実績がない企業・団体・個人事業主（広告代理店等を通じたご利用のみ場合は可能） ③関西広域連合 広域産業振興局および構成府県市 商工労働部門から、補助金交付や伴走支援その他の支援を受けた実績がある ④PR TIMES の定める審査基準・配信基準を満たす企業・団体・個人事業主かつ別途定める基準を満たす企業・団体・個人事業主 ⑤本プログラム専用の所定フォームを通じてお申し込みいただくこと
取扱開始日	3月中の開始を予定
お申込み方法	関西広域連合および構成府県市よりご案内いただく専用申込フォームより申請

2. 事業者向け広報・PR セミナーの開催

域内企業の情報発信力を底上げするため、広報・PR やプレスリリースなどの情報発信に関するセミナーを実施します。「広報・PR とは何か?」「効果的なプレスリリースの書き方」「経営に活かす PR 思考」など、基礎的な内容から実践的なワークショップ形式なども検討してまいります。

3. 関西広域連合による産業支援施策情報の発信強化をサポート

関西広域連合による産業支援施策に関する情報発信に際して、「PR TIMES」を無償で提供します。広域連合が取り組むスタートアップや地元企業への支援施策から、対外的なプロモーション情報まで、幅広く情報発信することで、域内産業の振興につながるようプレスリリース配信の機会を提供します。



関西広域連合
UNION OF KANSAI GOVERNMENTS



PR TIMES

株式会社 PR TIMES について

PR TIMES（読み：ピーアールタイムズ）は、「行動者発の情報が、人の心を揺さぶる時代へ」をミッションに掲げ、「行動者」のポジティブな情報がニュースの中心となり、個人を勇気づけ前向きにする社会の実現に挑んでいます。私たちは人の行動や頑張りの結晶を、その想いを紡いで発表するのがプレスリリースだと考え、企業規模を問わず「行動者」が自ら発信できる、PRの民主化を目指して事業を展開しています。プレスリリース配信サービス「PR TIMES」の利用企業社数は12万1000社を超え、国内上場企業の64%超に利用いただいています。情報収集のため会員登録いただくメディア記者2万8000人超、サイトアクセス数は月間約9000万PV、プレスリリース件数は月間4万6000件超、累計で200万件を超えています。全国紙WEBサイト等含むパートナーメディア260媒体以上にコンテンツを掲載しています（2025年11月時点）。



他にも、ストーリーで伝える「PR TIMES STORY」、動画で伝える「PR TIMES TV」、PR活動の設計から実行まで伴走するPRパートナー事業、アート特化型のPRプラットフォーム「MARPH」、「STRAIGHT PRESS」等のニュースメディア事業で、情報発表とその伝播を支援する他、生まれた企画が発表に至るまで前進できるよう支えるタスク・プロジェクト管理ツール「Jooto」、さらに発表後のお客様対応や情報整理を円滑に行えるカスタマーサポートツール「Tayori」など、「行動者」を立体的に支える事業を運営しています。

また子会社には、スタートアップメディア「BRIDGE」を運営する株式会社 THE BRIDGE、ソフトウェア受託開発を行う株式会社 グルコース、SNSマーケティング支援の株式会社 NAVICUS があります。

【株式会社 PR TIMES 会社概要】

ミッション：行動者発の情報、人の心を揺さぶる時代へ

会社名：株式会社 PR TIMES（東証プライム、名証プレミア 証券コード：3922）

所在地：東京都港区赤坂 1-11-44 赤坂インターシティ 8F

設立：2005年12月

代表取締役：山口 拓己

事業内容：- プレスリリース配信サービス「PR TIMES」 (<https://prtimes.jp/>) の運営
 - ストーリー配信サービス「PR TIMES STORY」 (<https://prtimes.jp/story/>) の運営
 - クライアントとメディアのパートナーとして広報・PR支援の実施
 - 動画PRサービス「PR TIMES TV」 (<https://prtimes.jp/tv/>) の運営
 - アート特化型オンラインPRプラットフォーム「MARPH」 (<https://marph.com/>) の運営
 - カスタマーサポートツール「Tayori」 (<https://tayori.com/>) の運営
 - タスク・プロジェクト管理ツール「Jooto」 (<https://www.jooto.com/>) の運営
 - 広報PRのナレッジを届けるメディア「PR TIMES MAGAZINE」 (<https://prtimes.jp/magazine/>) の運営
 - プレスリリース専用エディター「PR Editor」 (<https://preditor.prtimes.com/app/>) の運営
 - Webニュースメディア運営、等

URL：<https://prtimes.co.jp/>